

## 事業概要

公共空間の「歩行者デッキ」「広場空間」に関係者の横断的な取り組みによって、『緑化空間』の整備・管理を実施する。

プランター、鉢植えの設置など、景観形成面においてイメージアップとなるよう配慮するとともに、環境面にも配慮した緑化の空間整備を実施し、さいたま新都心のまちの魅力・活力の維持向上を図る。

## 主な実施内容

コンテナガーデン装飾会 / 地区内事業者の参加による寄せ植えの製作。

コンテナガーデン「秋の山野草」 / 製作した寄せ植えにより駅西側の歩行者デッキを装飾し、併せて水遣り等の日常管理を実施。

駅改札前の装飾 / 市のイベントに合わせた、「お出迎え空間」の創出。

フラワーオフィス事業 / 地区内事業所での寄せ植えの設置、日常管理等の実施。

冬の装飾 / 冬の花材によるプランターでの、駅東側の歩行者デッキの装飾。

春の装飾 / 春の花材によるコンテナガーデン、ハンギングバスケット等での、駅東側の歩行者デッキの装飾。併せて『天使のトピアリー』の設置。

花木散策マップ / 地域で活動するボランティアとの協働による、地区内の「花・緑」の見どころをまとめたマップの製作。

## 実施状況

実施団体：さいたま新都心まちづくり推進協議会

位置図：

駅西側デッキ

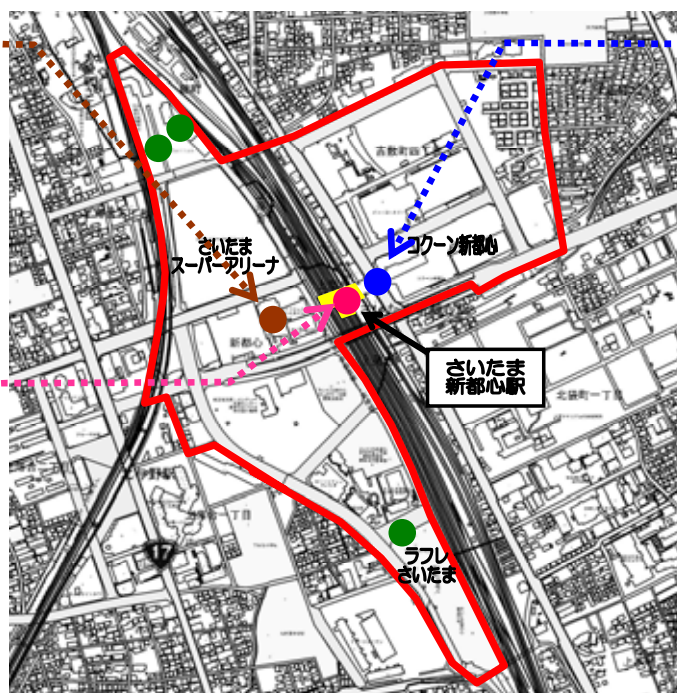


コンテナガーデン  
「秋の山野草」

駅改札前



市のイベントに合わせた駅改札前の装飾



駅東側デッキ

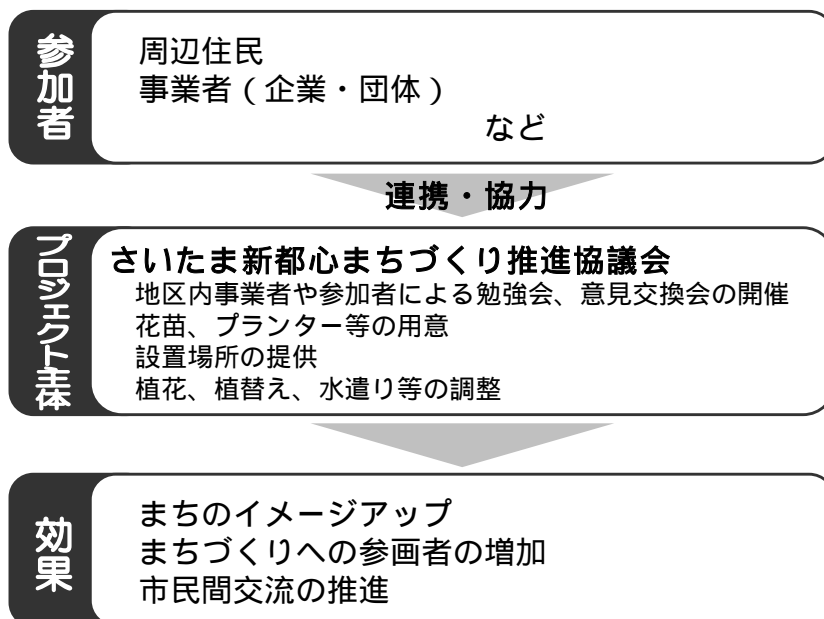


写真は 春の装飾

フラワーオフィス

フラワーオフィス事業  
(地区内事業者の職場等の装飾)

## 事業の枠組み



## 事前準備

事業に先立って、協議会の構成員と地域で活動するボランティアのそれぞれを対象に事前の意見交換（ワークショップ）等を実施した。

### 6月実施〈ワークショップなどから〉

- ・ 6月 9日 さいたま新都心バリアフリーまちづくりボランティア
- ・ 6月11日 中央地区部会（協議会）
- ・ 6月15日 北与野・中山道地区部会（協議会）

地区内で実施することが効果的な事業（提案）

- 主動線での花による演出  
（さいたま新都心駅前・東西デッキ）
- 緑のカーテンによる演出
- 商店街のフラワーバスケット事業
- 待ち合わせスポットの演出
- ガーデニング教室の開催
- フラワーコンテストの開催
- ハーブガーデンの整備
- 田んぼ作り・田植え体験 など



ワークショップの状況

「花・緑による空間創出」については、地域全域に広く行うことは予算面、人員面から現実的に難しいことから、人通りが多く、効果的な場所にポイントを絞って、集中的に行うべきという方向性などが確認された。

## 実施状況写真

### コンテナガーデン装飾会（平成 22 年 10 月 5 日）



参加者それぞれの完成作品



作業説明



製作状況

地区内事業者 16 者、33 名の参加により、『コンテナガーデン装飾会』を開催。プランツコーディネーターの指導のもと、それぞれの寄せ植えを製作。

### コンテナガーデン「秋の山野草」（平成 22 年 10 月 5 日～12 月 22 日）



日常管理（水遣りなど）



製作したコンテナにより、駅西側デッキゾーンの装飾を実施。  
その後の水遣りなどの日常管理も実施。



駅西側デッキ上への装飾（秋の山野草）

## 駅改札前の装飾（平成 22 年 10 月 8 日～18 日）



【テーマ】森の小径



【テーマ】黒と赤

～奏でる植物たちのハーモニー～



駅改札前の状況

市のイベント「咲いたまつり」に合わせて、駅改札口前の装飾を実施。造園業者とプランツコーディネーターによる作品が、『お出迎え空間』を創出。

## フラワーオフィス（平成 22 年 12 月 22 日～平成 23 年 3 月 25 日）



それぞれの事業者の職場への設置状況



冬の花材による寄せ植えを地区内の事業者の職場に設置。それぞれの職場で水遣りなどを行い、地区内の「花・緑」拡大を推進。

**冬の装飾（平成 22 年 12 月 22 日～平成 23 年 3 月 25 日）**



駅東側の歩行者デッキを装飾。プランツコーディネーターにより冬の花材を中心に構成された寄せ植え(プランター) 11 基を設置。

**春の装飾（平成 23 年 3 月 25 日～）**



ウッドデッキ・コンテナガーデン（春の花々）



天使のトピアリー  
(まちのシンボルとなるよう常設展示)



ハンギングバスケット

春の花々を用いたコンテナガーデン、ハンギングバスケットにより、駅東側の歩行者デッキ上を心地よい空間に装飾。あわせて「天使のトピアリー」を設置。

「トピアリー」とは、植物を人工的・立体的に形づくる造形物

## 「花木散策マップ」製作



地元ボランティアとの打ち合わせ



現地調査

来街者に新都心の花木を身近に感じてもらうための情報マップを製作。地元の花木に精通している、地域で「花木散策・語ろう会」という活動を行っている地元ボランティアとの協働により作業を実施。

### 打ち合わせ（現地調査含む）

- ・ 8月11日（事業の概要説明、実施内容について意見交換）
- ・ 8月31日（樹名板、マップの製作について意見交換）
- ・ 9月14日（前回に引き続き意見交換、現地調査）
- ・ 10月26日（これまでの「まちなか装飾」について意見交換）
- ・ 11月30日（マップ製作に絞り込んで取り組むことを確認）
- ・ 12月14日（マップの内容、構成、サイズ等について検討）
- ・ 1月11日（現地調査）
- ・ 1月25日（マップの内容、構成、サイズ等について検討）
- ・ 2月 8日（マップの内容の調整、活用方法について検討）
- ・ 2月22日（マップの最終調整）

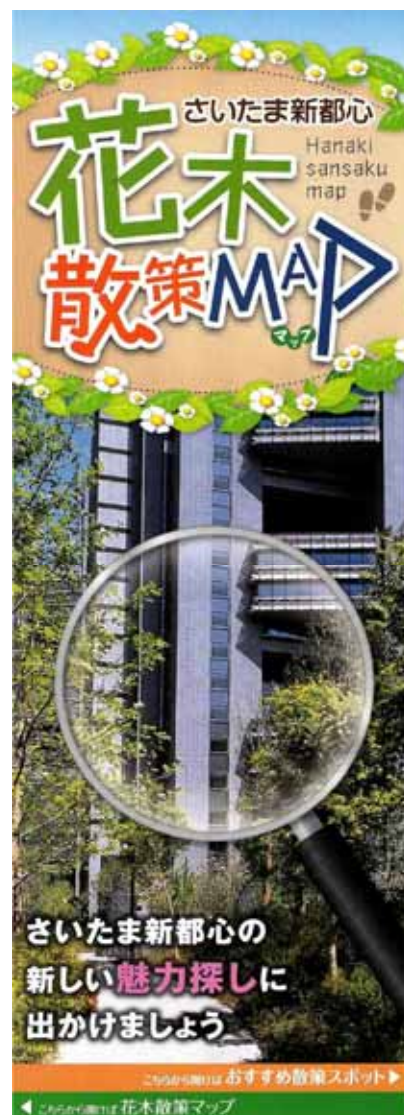
### 「花木散策・語ろう会」

春から初夏（3～6月）

秋（10～11月） に月1回開催

さいたま新都心バリアフリーまちづくりボランティアによるガイドとともに、さいたま新都心を散策しながら、地区内に植樹された花木などの話を中心に語り合うイベント。（参加費無料）

月ごとに季節に応じた花木をテーマに取り上げ、さいたま新都心バリアフリーまちづくりボランティアが実施している。



完成品（表紙）



事業の広報、PRなど



さいたま新都心駅前の大型映像装置（LEDビジョン）の活用による「花・緑プロジェクト」の事業PR



「コンテナガーデン講習会」会場の案内看板



「コンテナガーデン」用に設置した水遣り用の貯水タンク



さいたま新都心駅の改札前に設置した事業のPR看板



プランターに使用した花材の説明



「天使のトピアリー」の説明看板



PR用のクリアファイル



## 検証結果

### 10月実施〈咲いたまつり来街者アンケート〉

さいたま新都心を会場として10月9、10日に開催された、さいたま市のイベント(咲いたまつり)にあわせて、さいたま新都心駅改札前を「お出迎え空間」として、「花・緑」による装飾を実施した。(実施状況写真： 駅改札前の装飾 参照)

本アンケートでは、イベントに伴い、通常より多い来街者の方を対象に、『駅改札前の装飾』や、会場への経路上である駅西側デッキを装飾した『コンテナガーデン「秋の山野草」』といった、まちなかでの「花・緑」による装飾についての印象・感想

参加してみたい「花・緑」の取り組み

などについて、アンケート調査を実施した。(平成22年10月9日)

#### アンケート調査票

H22年10月

さいたま新都心まちづくりアンケート(さいたま新都心まちづくり推進協議会)

Q. 1 さいたま新都心には、どれ位のペースで来られますか？

A 初めて B ( 回/年) C ( 回/月) D ( 回/週)

Q. 2 さいたま新都心では、「創ろう！咲かそう！まちの花」と称し、まちのなかに、多くの花や緑の空間を創っていく取組を進めています。  
「駅前空間」及び「西側デッキ空間」の装飾について、どのような印象や感想を持ちましたか？(該当するもの全てに、○をつけて下さい)

A きれい B 心が和む・落ち着く C 様々な種類の草花があり楽しい  
\*その他の感想(今までのイメージとの違い、初めて来た感想などについて、ご記入下さい)

\*良かった点や、希望する点についても、ご記入下さい

Q. 3 花や緑の空間を創っていくうえで、一般の方々にも、参加をして頂きながら、まち全体の取組を、進めてまいりたいと思っています。  
どのような取組であれば、参加してみたいと思いますか？(該当するもの全てに、○をつけて下さい。)

A 花や緑に関する製作講習(学べるもの)  
B ガーデニングショーや、コンテストなどのイベント(見て楽しめるもの)  
C 植花や水遣りなどの管理(人との交流が深められるもの)  
\*その他の意見(参加をしてみたい取組や、既に参加している取組があれば、ご記入下さい)

Q. 4 お住まいはどちらですか？

A さいたま市内( 区) B 市外( 市) C 県外( 県)

Q. 5 性別・年齢に○をつけて下さい。

性別 男性 ・ 女性  
年齢 ~10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代~

~ご協力ありがとうございました~

#### アンケート実施状況

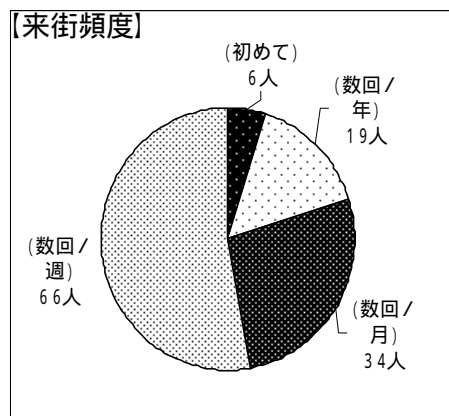
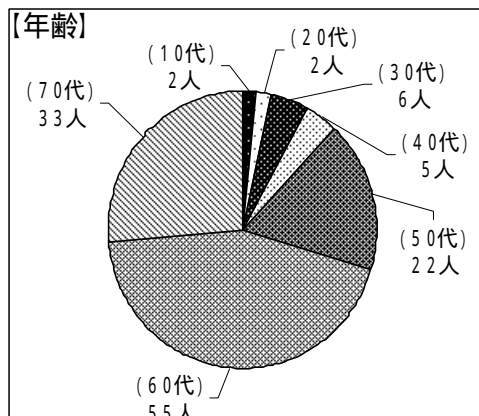


駅改札前で、調査票を配布し、その場で記入してもらった。(または、聞き取り内容を調査員が記入。)

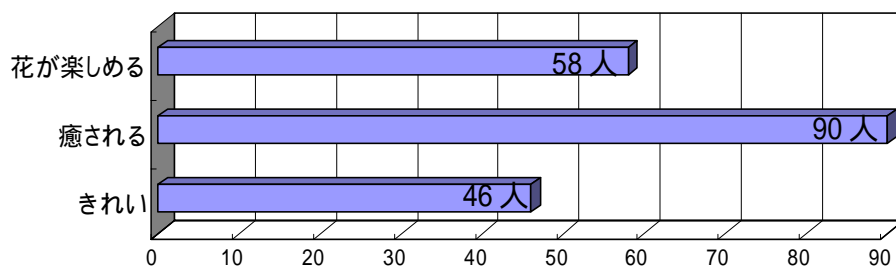
あわせて、プロジェクトの目的、活動内容の説明、PR等を行った。

アンケート結果

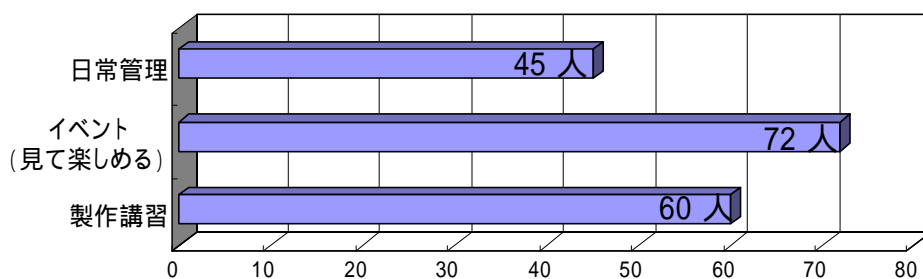
サンプル数 125人 性別 (男性44人・女性81人)  
 住まい(市内98人、市外22人、県外5人)



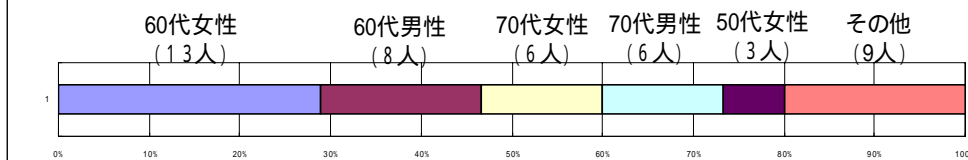
Q: 装飾についての印象・感想は？



Q: 参加してみたい取り組みは？



「日常管理に参加したい」という方の属性(45人の内訳)



- ・「装飾についての印象・感想」では、「癒される」という回答が最も多く、まちのイメージアップへの一定の効果が確認された。
- ・参加してみたい取り組みとして、日常管理を選んだ方の属性は、60代、70代が多く、全体の男女比に比べ、男性の割合が高い傾向がみられた。

## 11月実施〈構成員モニタリング調査〉

『さいたま新都心花・緑プロジェクト』の事業として、「咲いたまつり」の開催にあわせ、コンテナガーデン装飾会をはじめ、歩行者デッキへのコンテナガーデン装飾等を実施した。（実施状況写真： 、 、 参照）

本モニタリング調査では、プロジェクトの推進にあたり、今後の参考とするため、『コンテナガーデン装飾会』『コンテナガーデン「秋の山野草」』に係る水遣り等の日常管理に参加、協力いただいた事業者、さいたま新都心まちづくり推進協議会の構成員を対象に、

コンテナガーデン装飾会に参加しての感想

コンテナガーデン「秋の山野草」の日常管理に参加しての感想

「花・緑プロジェクト」の各事業（コンテナガーデン「秋の山野草」、駅改札前の装飾、緑のカーテン、中山道商店会の取り組み）に対する感想、要望

今後期待する、さいたま新都心への花・緑の装飾（場所・内容等）

などについて、モニタリング調査を実施した。

### モニタリング調査票

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: left;">  <p>平成22年10月 さいたま新都心まちづくり推進協議会事務局</p> </div> <div style="text-align: right;"> <p>『さいたま新都心花・緑プロジェクト』に関するモニター調査</p> <p>（巻頭） さいたま新都心花・緑プロジェクトの一環として、「咲いたまつり」にあわせ、歩行者デッキへのコンテナガーデン装飾等を実施いたしました。 今後のプロジェクトを進めるうえでの参考にしたい、以下の問いについて、回答して頂けますようお願い致します。</p> </div> </div> <p>問1. コンテナガーデン装飾会についてお尋ねします。（参加された方のみ） 去る10月5日に、けやきひろばにて、「コンテナガーデン装飾会」を開催いたしました。まちで活動する皆様へ、実際に製作から携わって頂くことで、花や緑に愛着・関心を深めてもらうほか、地域のコミュニティ形成の創出にも繋がるよう開催をしたものです。装飾会に参加した感想について、ご記入下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div> <p>問2. コンテナガーデン装飾の日常管理（水遣り）についてお尋ねします。（参加された方のみ） コンテナガーデンの日常管理については、花や緑に触れ合う心地よさを感じてもらったり、まちを訪れた方たちに喜んで頂いている声を、生で聞いてもらうなど、交流の場となるよう、参加協力をお願いしたところです。日常管理に参加した感想について、ご記入下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>	<p>問3. 花・緑プロジェクトでは、秋の装飾として、さいたま新都心駅周辺において、以下の事業を行いました。事業に対する感想や要望（良かった点や、改善して欲しい点など）についてご記入下さい。</p> <p>(1) 西側デッキゾーン装飾《テーマ：秋の山野草》</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <p>(2) 駅改札前ゾーン装飾《テーマ1：森の小径    テーマ2：黒と赤》</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <p>(3) 東側デッキゾーン装飾《緑のカーテン（アサガオ）》</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <p>(4) 中山道商店街《デッキ下広場及び歩道空間》</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <p>問4. 花・緑プロジェクトでは、来春には多くの県民・市民にも参画を頂き、「さいたま新都心ガーテニングショー」を開催する予定です。さいたま新都心のまちの中で、花や緑に関して、どこにどのような装飾があることを期待しますか？</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">事業者名</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">氏名</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td style="height: 20px;"></td> </tr> </table>	事業者名	氏名		
事業者名	氏名				

#### コンテナガーデン装飾会に参加しての感想

あまり経験がなかったが、とても楽しかった。定期的に行われるならば参加したい。

自ら製作することで、花や緑に対する関心が強まった。

自分で製作したコンテナがあることで、意識して見るようになった。

自分の街という意識や愛着心が強くなった。

みんなでまちづくりを行っているという実感が湧いてきた。

普段接することがない、他の構成員の方との親睦に繋がった。

地区内の方と一緒に製作することによって、交流が図られ、エリアの一体感を感じた。

#### コンテナガーデン「秋の山野草」の日常管理に参加しての感想

水遣りの時に、「キレイですね」、「ご苦労さまです」と通行人の方に声をかけられて嬉しかった。

水遣りをすることで、自然に触れる時間ができ、心が癒された。

興味のある方も多くいたので、花の名前の掲示や、一般の方も気軽に参加できるような、お誘いの掲示などがあるとよかった。

ビル風の影響もあり、背の高い植物が折れていて可哀相であった。

水遣りは楽しくできたが、毎日の作業となると、長続きするか難しい面もあると思う。

- ・参加者の花や緑への関心、まちへの愛着を高める効果が確認された。
- ・参加者（事業者）間の交流や、日常管理の際の、一般の方との会話などにより地域コミュニティ形成に向けた一定の効果が確認された。
- ・場所に見合った装飾の工夫、継続した日常管理を行うための手法が課題として出てきた。

#### 今後の課題など

- ・この後、実施した「冬の装飾」、「春の装飾」では、場所を比較的、ビル風の影響が少ない、駅東側の歩行者デッキへ移し、使用している花材の説明掲示をより詳細にわかりやすくするなど、アンケート、モニタリングの結果を生かし、一部改善を図った。
- ・今後は、「地域主体による活動の定着」とあわせた、「市民活動の促進」という課題があり、そのためには、さいたま新都心地区一体となった、「花・緑」のまちづくり活動の充実・発展を目指した活動が求められる。

## 事業の成果（関連事業）

事業の成果の一つとして、「さいたま新都心 花・緑プロジェクト」と連携した、「花・緑」の活動が、地区内の事業者にも広がっていることが挙げられる。

### 緑のカーテン事業（さいたま市）



さいたま市みどり倍増プロジェクト『緑のカーテン事業』（ ）の一環として、さいたま新都心駅の東側歩行者デッキ上でも、歩行者用のシェルターを利用して、朝顔による「緑のカーテン」を市が実施している。

平成22年度は、7月から11月にかけて実施され、シェルターの屋根まで伸びた西洋朝顔、日本朝顔、琉球朝顔が、夏の強い日差しを和らげるとともに、行き交う人たちの目も楽しませた。

#### みどり倍増プロジェクト「緑のカーテン事業」（さいたま市HPより）

さいたま市では、身近な緑を増やし、「花や緑の豊かなまち」を実現するため、家庭・事業所・公共施設の緑のカーテンの普及・啓発に取り組んでいます。

緑のカーテンとは、ゴーヤなどのツル性の植物で作る自然のカーテンのことで、夏の強い日差しを和らげ、ヒートアイランド現象緩和の効果や冷房の使用抑制による省エネルギー効果等が期待できます。

### 地元商店会による駅東側の装飾（中山道商店会）



地元の中山道商店街により、駅東側の歩行者デッキ下の空間及び歩道上（中山道）へのプランターによる花緑空間の装飾を実施している。

空間を明るい雰囲気にとともに、違法駐輪の対策にも、一役買っている。

## 花と緑のステーション（JRさいたま新都心駅）



「ひと」と「地域」とで織りなす、緑のハーモニー」をコンセプトに、さいたま新都心駅コンコースに花と緑を設置し、JR大宮支社の環境シンボルステーションとする。

駅コンコースに年間を通じて、季節の花畑や壁面緑化、植栽ポットを設置し、駅の緑化を実施する。また、地域の子供たちと協働して、季節の花苗・植え替えイベントを行うなど、地域協働型の取り組みを行っている。

花と緑のメンテナンスは、JR東日本グリーンパートナーズ（ ）に委託し、障がい者の雇用拡大を図る取り組みとなっている。

株式会社JR東日本グリーンパートナーズ：

障がい者の雇用促進を目的に、障がい者にとって働きやすい職場環境を整備するため設立された、JR東日本の特例子会社

